

# HPVワクチン・がん検診のお問い合わせ先一覧

## ● HPVワクチン、市町村のお問い合わせ先

お住まいの市町村名 HPVワクチン



または

こちらへ  
アクセス



(例)「福岡市 HPVワクチン」で検索

## ● HPVワクチン接種後、症状が起こったときの診療に係る協力機関

医療機関名	窓口診療科名	連絡先
九州大学病院	ペインクリニック	ペインクリニック(麻酔科蘇生科) 【TEL】092-642-5719 【FAX】092-642-5155(医療連携センター)
地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市立こども病院	総合診療科	【TEL】092-682-7000
久留米大学病院	婦人科	【TEL】0942-35-3311(婦人科外来へ)
産業医科大学病院	小児科(中学生まで) 産婦人科	【TEL】093-603-1611(小児科、産婦人科外来へ)

## ● がん検診、市町村のお問い合わせ先

お住まいの市町村名 がん検診



または

こちらへ  
アクセス



(例)「福岡市 がん検診」で検索

このリーフレットは、福岡女子大学、西南女学院大学、麻生看護大学、聖マリア学院大学の学生が福岡県と共同で企画制作しました。



県内の若年女性のがん検診受診率向上を目指す取り組み、Cプロジェクト\*。Cプロジェクトでは県と4大学の学生が、啓発パンフレット・ポスター・動画・グッズなどを共同で企画制作しました。

※Cプロジェクトの「C」は「Cancer(がん)」の頭文字。



西南女学院大学  
西南女学院大学短期大学部



聖マリア学院大学  
St. Mary's College



麻生看護大学校  
ASO NURSING COLLEGE



公立大学法人  
福岡女子大学  
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY



# 本当の安心は、 たしかかな情報から始まる。



まずは正しく  
知ることから。

福岡県 子宮頸がん予防

HPVワクチン・子宮頸がん検診



# 「子宮頸がん」を知っていますか？

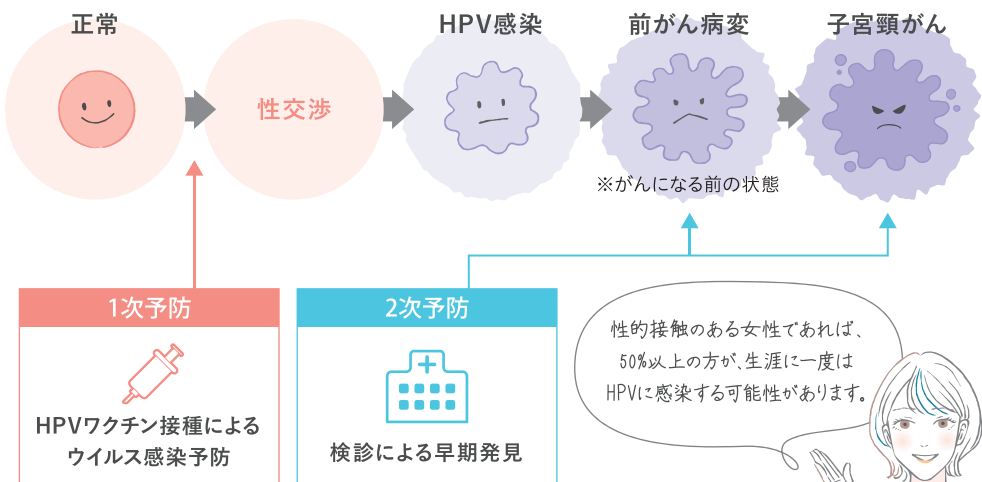
Q 「子宮頸がん」ってどんながん？

A 子宮の出口（頸部）に近い部分にできるがんです。  
20代から増え始め、若い女性が罹るがんの中で多くを占めます。



Q 何が原因でがんになるの？

A 子宮頸がんの主な原因はHPV（ウイルス）感染で、女性の多くが一生涯に一度は感染するといわれています。感染してもほとんどの人はウイルスが自然に消えますが、一部の人でがんになってしまうことがあります。



# 「子宮頸がん」を防ぐ + 早く見つける！

**防ぐ** HPVワクチン接種

日本では対象年齢の女性に子宮頸がんの原因となるHPVの感染を防ぐワクチンの定期接種を実施しています。

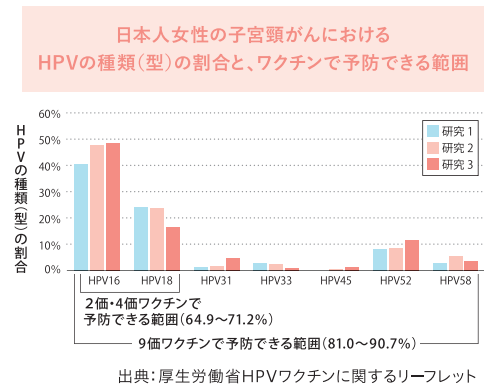
**対象**

小6	中1
中2	中3
高1	

ワクチンの違いって？

ワクチンは9価ワクチン（シルガード9）、4価ワクチン（ガーダシル）、2価ワクチン（サーバリックス）の3種類があります。2価ワクチンと4価ワクチンは、子宮頸がんの原因の50～70%を防ぎ、9価ワクチンは子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。

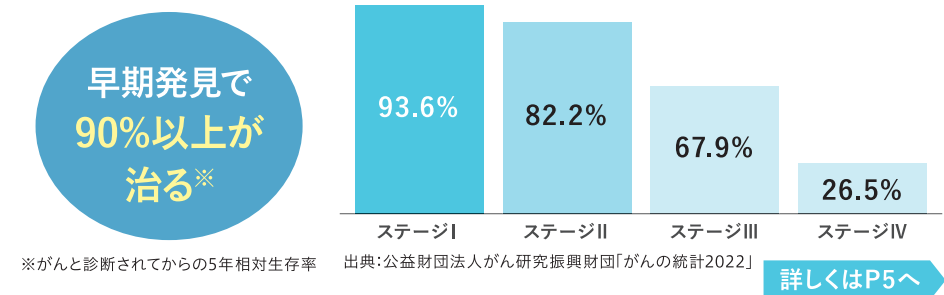
詳しくはP3へ



**早く見つける** 定期的な子宮頸がん検診

ワクチンで防げないHPV感染もあります。20歳を過ぎたら、早期発見のため、2年に1度の子宮頸がん検診の受診が大切です。

がんと診断されてからの5年相対生存率（子宮頸がん）



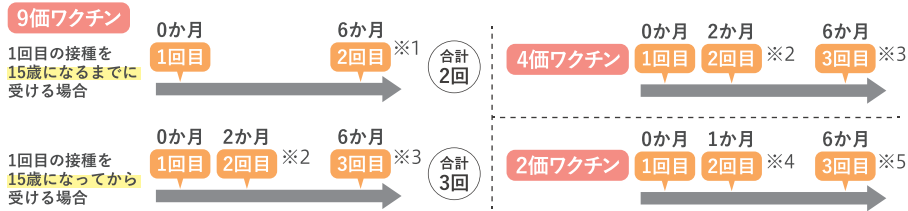


# 防ぐ HPVワクチンで感染予防

対象の世代の方は公費(自己負担なし)で、ワクチンを受けられます。年齢やワクチンの種類でスケジュールは異なりますので、どのワクチンを選ぶかは医療機関にご相談ください。

## HPVワクチンの種類別スケジュール

※3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。



- ※1 1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になります。
- ※2・3 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※2)、3回目は2回目から3か月以上(※3)あけます。
- ※4・5 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の1か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※4)、3回目は1回目から5か月以上、2回目から2か月半以上(※5)あけます。

### HPVワクチン接種を逃した方へ

平成9年度生まれから平成18年度生まれの女性で、HPVワクチンの合計3回の接種を完了していない方も、令和7年3月31日まで公費でワクチンを受けられます。



1997年4月2日～  
2007年4月1日  
生まれの女性

## HPVワクチンのリスク

ワクチン接種後に、接種部位の痛みや腫れ、赤みなどが起こることがあります。ごくまれに、重い症状(重いアレルギー症状、神経系の症状)が起こることがあります。

発生頻度	2価ワクチン	4価ワクチン	9価ワクチン
50%以上	疼痛、発赤、腫脹、疲労	疼痛	疼痛
10%～50%未満	掻痒(かゆみ)、腹痛、筋痛、関節痛、頭痛など	紅斑、腫脹	腫脹、紅斑、頭痛
1%～10%未満	じんましん、めまい、発熱など	頭痛、そう痒感、発熱	浮動性めまい、悪心、下痢、そう痒感、発熱、疲労、内出血など
1%未満	知覚異常、感覚鈍麻、全身の脱力	下痢、腹痛、四肢痛、筋骨格硬直、硬結、出血、不快感、倦怠感など	嘔吐、腹痛、筋肉痛、関節痛、出血、血腫、倦怠感、硬結など
頻度不明	四肢痛、失神、リンパ節症など	失神、嘔吐、関節痛、筋肉痛、疲労など	感覚鈍麻、失神、四肢痛など

サーバリックス添付文書(第14版)、ガーダシル添付文書(第2版)、シルガード9添付文書(第1版)より改編 ※接種した部位の症状

## HPVワクチン定期接種の流れ /

step 1

お住まいの市町村から送られてくる案内を確認しましょう。



step 2

本パンフや、厚生労働省等の情報をよく確認し、  
ワクチンの効果やリスク等を十分理解できた上で接種を判断しましょう。

step 3

各市町村の実施医療機関で、予約・接種しましょう。



※詳細は各市町村に確認ください(冊子の裏表紙参照)

## HPVワクチン -世界の状況-

世界保健機関(WHO)は、HPVワクチンの接種を推奨しており、2022年12月時点で、世界120か国以上で公的なHPVワクチンの予防接種が行われています。特にカナダ、イギリス、オーストラリアの接種率は8割以上です。

HPVワクチンを接種した女の子の割合(2021年)

アメリカ	61%
カナダ	87%
イギリス	83%
イタリア	32%
ドイツ	47%
フランス	37%
オーストラリア	82%

※出典:WHO/UNICEF Joint Reporting Form on Immunization

120か国以上で  
公的接種

カナダ、イギリス、オーストラリア  
などでは接種率8割以上

日本での接種率は  
徐々に上昇中

出典:厚生労働省HPVワクチンに関するリーフレット



早く  
見つける

## 定期的な検診で子宮頸がんを早期発見

子宮頸がんを含むがんは、早期発見により、死亡リスクの減少につながります。ワクチンで防げないHPV感染もあるため、20歳以上の女性は子宮頸がん検診の受診が大切です。

**Q** 気になる症状はないのに、どうして受診が必要なの？

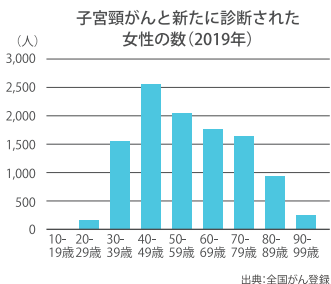
**A** **がんは、ほとんどの場合初期のうちには自覚症状がありません。**  
そのため2年に1度の定期的な子宮頸がん検診が必要です。

初期のがんは自覚症状が無いことがほとんどです。「健康に自信がある」「検診がめんどくさい」「異常が出てから大丈夫」そう思っていると発見が遅れ、がんが進行してしまうかもしれません。

**Q** がんになるのって中高年以降じゃないの？

**A** **子宮頸がんは、20~40代の女性で近年増加傾向にあります。**

働きざかりや子育て中の期間と重なる可能性もあるため、若い世代(20歳~)も定期検診に行くことが大切です。



**Q** 費用はどのくらい必要？

**A** **市町村で実施しているがん検診は実はおトクです！**

20歳の初年度は福岡県民の女性は  
**無料クーポン**が配布されます。

初年度以外も**0円~1500円**  
ほどで受診できます。

詳細は各市町村で異なりますので、お住まいの自治体の情報を検索してみてください。

## 子宮頸がん検診(市町村検診)の流れ

まずは    (例)「福岡市 がん検診」で検索

### 集団検診の場合

#### 市町村担当窓口で予約

- 検診の日時・場所があらかじめ決まっています。
- 事前に市町村窓口で予約が必要です。

### 個別検診の場合

#### 直接実施医療機関で予約

- 自分の都合に合わせて受診できます。
- 直接、実施医療機関に予約ください。

## 受診

### ①問診



### ②視診・細胞診・内診



## 結果確認

- 「要精密検査」の場合、必ず**精密検査**に行きましょう
- 「異常なし」でも、**2年に1度**定期的に受診しましょう